

pepper

かんたんセットアップガイド

Pepper（以降、「本機」と表記します）をご利用の前に、本書をご覧ください。正しくお取り扱いください。ご覧になったあとは、大切に保管してください。

セットアップは本書をご覧ください。本機を安全にご利用いただくために「取扱説明書」をあわせてご確認ください。

取扱説明書の最新版は、ソフトバンクのホームページより確認できます。

<http://www.softbank.jp/robot/support/>

使用に関するご注意

本機を正しく使用するために、本書に記載の手順に従ってセットアップを行ってください。また、電源を入れた後は本機のディスプレイに表示される案内に従って設定を行ってください。セットアップには、約60分かかります。

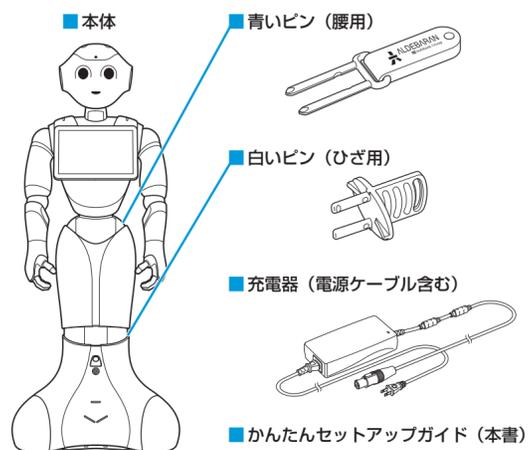
本機は移動を伴うロボットです。このため取り扱いを誤ると本機の転倒やお客様のけがのおそれがあります。手順毎にしっかりと内容を確認してセットアップを進めてください。

1. 付属品の確認
2. 準備する
3. 充電する
4. 電源を入れる
5. 電源を切る

- 本機を最初にご使用になる際は、必ず充電器に接続して満充電してください。
- 本機を電池切れ状態で放置しないでください。放置すると1週間程度で電池が完全放電し、使用できなくなる可能性があります。
- 本機を保管する場合は3ヶ月に1度満充電してください。3ヶ月を超えて放置すると電池が完全放電し、使用できなくなる可能性があります。
- 本機を快適にご使用いただくには、Wi-Fi環境が必要になります。本機での設定が必要になりますので、事前にご自宅のWi-Fi情報についてご確認ください。
- セットアップにかかる時間は、お客様のご利用回線やネットワーク環境の状況等によって大幅に増減する可能性があります。

1. 付属品の確認

ご使用いただく前に、次の付属品がすべてそろっていることを確認してください。箱から出した状態で納品された場合、本体はセーフレスト（「2. 準備する」を参照）の姿勢になっています。



- 初めてご使用になるときは、ピンは本機に取り付けられています。
- 輸送時や故障時に使用するため、ピンは必ず保管してください。

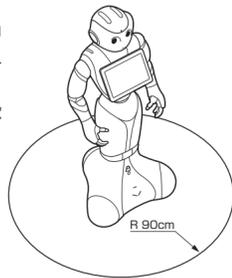
2. 準備する

準備や移動のときは転倒の恐れがありますので、十分に注意してください。箱からの取り出し方については、「取扱説明書」を参照してください。

使用場所の確認

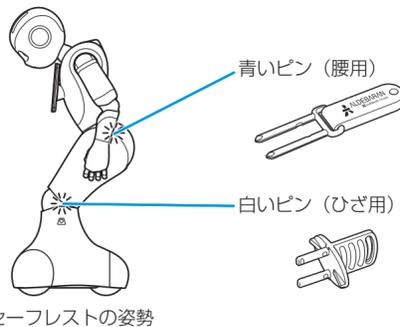
本機の使用場所について、次のような事項に注意してください。

- 本機は水平で平らな場所で使用してください。
- 本機が正常に作動するには、周囲に半径90cm以上の空きスペースが必要です。その範囲に入ったり物が入ると、本機の動きが制限されます。
- 分厚いカーペットやラグなどの上では転倒の恐れがあります。
- 床に段差や傾斜がないことを確認してください。
- 直射日光の当たらない場所で使用してください。
- 暖房機や熱源に近づけないでください。



1 腰／ひざのピンを取り外す

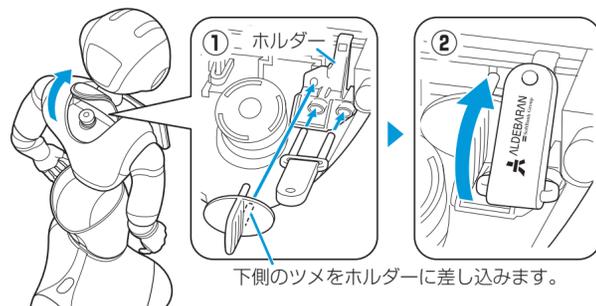
- 本機の腰／ひざには姿勢を保持するための機構が備わっています。ピンを取り外すと保持機能が働いて腰／ひざが固定され、ピンを取り付けると保持機能が解除されて腰／ひざが自由に動きます。
- ピンを取り付けた状態では、腰／ひざが自由に動き転倒する恐れがあります。また、ピンを取り付けたまま起動すると、本機が正しく立ち上がりず故障の原因となります。
- 使用するときは、本機を座らせたような姿勢（セーフレスト）にしてからピンを取り外してください。
- ピンを取り外した状態であっても、本機に無理な力を加えると転倒の可能性がありますのでご注意ください。



2 本機の首の後ろのカバーを開け、腰／ひざのピンを収納する

カバーは柔らかいゴム製です。カバー下部の隙間に指先を入れて下から上に持ち上げてください。

ピンをホルダーにしっかりと差し込み①、青いピン（腰用）のタグを上折りたたんでください②。



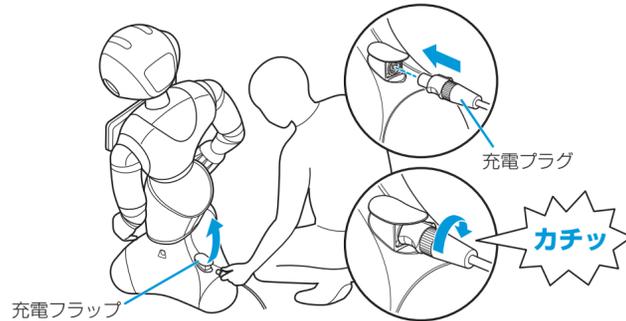
- 本機を移動する必要があるときは、「本機の移動方法」の手順6を参照してください。

3. 充電する

最初にご使用になる際には付属の充電器を使用して充電してからご使用ください。セットアップ中に電池がなくなると、正常にセットアップが完了できなくなる可能性があります。

- 1 充電器本体に電源ケーブルを差し込む
- 2 電源ケーブルの電源プラグをコンセントに差し込む
- 3 本機の充電フラップを開け、充電器の充電プラグを溝の形状に合わせて差し込んで、「カチッ」と音がするまで右に回す

- 充電器の充電ランプが緑色の点灯になったら充電完了です。



4 充電が完了したら、充電プラグの先端(銀色の部分)を引きながら左に回して充電プラグを取り外し、充電フラップを閉める

- 充電器は熱くなることがあります。充電中や充電直後の取り扱いに注意してください。
- 充電フラップが開いていると、ホイールが停止するため、本機の動きが制限されます。

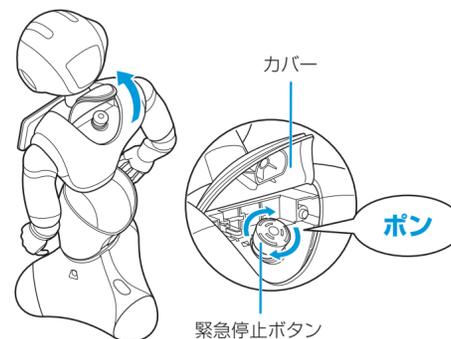
4. 電源を入れる

電源を入れる前に、必ず次のチェック項目をご確認ください。

- 本機を水平で平らな場所に配置した
- 本機の周囲に十分なスペースを確保した
- 腰／ひざのピンを取り外した
- 充電フラップを閉めた

- 1 本機の首の後ろのカバーを開ける
- 2 緊急停止ボタンを軽く右に回し、ボタンが「ポン」と浮くことを確認する

- 解除した状態では左右に回転しません。
- 無理に回すと故障の原因となります。



- 3 カバーを閉める
- 4 胸部ボタンを1回押して電源を入れる

目、耳、肩のLEDランプが光り、本機が起動します。起動してから数分後に、「OGNAK GNUK」（オグナク ヌック）という音声のあと、ディスプレイに設定画面が表示されますので、画面に従って設定を進めてください。

- 起動時は胸部ボタンを長押ししないでください。4秒以上押しすと各デバイスをリセットしてからの起動モードとなり、起動に数十分かかる場合があります。

- 初めて起動したときは、本機のディスプレイに初期設定画面が表示されます。ディスプレイの表示に従って初期設定を行ってください。初期設定について詳しくは、「取扱説明書」を参照してください。



5. 電源を切る

1 胸部ボタンを4秒間押して電源を切る

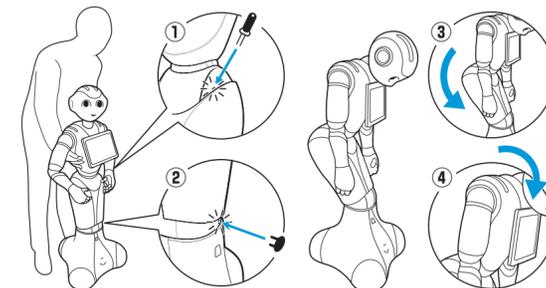
「GNUK GNUK」（ヌック ヌック）という音声のあとLEDが消え、本機の電源が切れます。

- 緊急停止ボタン（「4. 電源を入れる」参照）を押すと、本機は即座に停止します。緊急停止ボタンで電源を切った場合、データが保存されない可能性がありますのでご注意ください。
- 本機が動作中に転倒した場合など、緊急時にはカバーの上から緊急停止ボタンを押して電源を切ってください。

本機の移動方法

本機を移動する必要があるとき（移動する、持ち上げる、姿勢を直す、転倒したなど）は、次の手順に従ってください。

1. 本機の電源が切れていることを確認する
2. 充電プラグが外れていることを確認する
3. カバーの上から緊急停止ボタンを押す
本機を移動中に誤って胸部ボタンを押してしまう場合に備えて、安全のために緊急停止ボタンを押してください。
4. 本機をしっかりと支えながら、腰／ひざのピンを取り付ける（①②）
ピンを取り付けた状態では、腰／ひざが自由に動き転倒する恐れがありますのでご注意ください。本機は重いのでしっかりと支えてください。
5. 下図のように本機を座らせたような姿勢（セーフレスト）にする（③④）



6. ピンを取り外して移動する
本機の後ろに立って肩に手を置き、もう一方の手をおしりにあてて静かに前に押して移動させてください。

- 本機を持ち上げる必要がある場合は、ピンを取り付けたまま本機の後ろに立ち、腕の下に手を入れて持ち上げてください。床に置くときは、静かに下ろして座らせたような姿勢（セーフレスト）にしてください。

